

# 病虫害防除技術情報第13号

平成24年7月24日  
三重県病虫害防除所

**果樹カメムシ類の多発が続いています！  
圃場への飛来に注意してください！**

- 1 対象作物 果樹全般（特にナシ、カキ）
- 2 対象病虫害名 果樹カメムシ類（特にチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ）
- 3 発生状況

予察灯（松阪市）への誘殺数は、チャバネアオカメムシでは6月中旬以降、平年を大きく上回っています。また、クサギカメムシでは7月に入ってから誘殺数が増加しています(図)。一般圃場でも飛来が確認されており、カキでは果実の吸汁被害が認められています(表)。

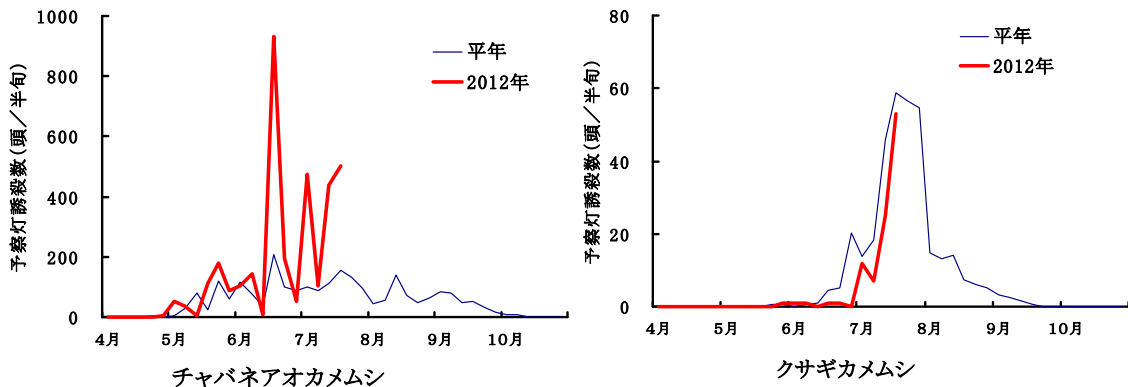


図. 予察灯（松阪市嬉野川北町）への果樹カメムシ類の誘殺数  
平年値は過去10年間（2002～2011年）の平均値。

表. カキ果実での吸汁被害の発生状況（7月23日調査）

発生圃場率	発生果率（最大値～最小値）
50%	0.9%（3%～0%）

8圃場、各100果調査の平均値。調査圃場は松阪市2か所、多気町3か所、玉城町3か所。

- 4 防除上の注意事項
  - 1) 降雨がない夜に盛んに飛翔し、圃場に飛来します。夜間の照明等への飛来を参考にして、圃場をよく見回り、早期発見に努めてください。特に、山林に近い圃場や過去に多飛来が認められた圃場では注意してください。
  - 2) ナシでは果実が肥大して果実袋に密着するようになると、その部分から吸汁加害される可能性があります。
  - 3) 防除はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。なお、一旦飛来すると連続して飛来することが多いので、防除実施後も注意してください。
  - 4) 果樹カメムシ類は夕刻から活発に飛翔するので、朝夕の薬剤散布が効果的です。また、なるべく広い範囲で散布日を合わせ、一斉防除することによって効果が高くなります。

**農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。**